

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

平成28年8月19日

計画の名称	1 大仙市における安全安心で持続可能な下水道施設の構築		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	大仙市
計画の目標	下水道施設における事故の未然防止及びライフコストの最小化を図り、住民に安全・安心、継続的な下水道サービスを提供する。		
計画の成果目標（定量的指標）	処理場における長寿命化計画策定調査中を0%（H22末）から75%（H27末）に増加する。		
定量的指標の定義及び算定式			定量的指標の現況値及び目標値
			備考
			当初現況値 (H22末)
			中間目標値 (H25末)
			最終目標値 (H27末)
処理場における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済の処理場数（箇所） / 処理場数（箇所）	0%	25%	75%
全体事業費	合計 (A+B+C)	150百万円 96百万円	A
		150百万円 96百万円	B
		-	C
		-	効果促進事業費の割合
			-

事後評価

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大仙市下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施。	平成28年度
	公表の方法
	大仙市のホームページにて公表

交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1 大曲処理区																	
A1-1-1	下水道	過疎	大仙市	直接	-	管渠	改築	長寿命化計画策定等（管渠）	老朽管調査 L=2.7km	大仙市						18	長寿命化
A2 刈和野処理区																	
A2-1-1	下水道	過疎	大仙市	直接	-	処理場	改築	長寿命化計画策定等	水処理・汚泥処理設備	大仙市						12	長寿命化
A2-1-3	下水道	過疎	大仙市	直接	-	処理場	改築	刈和野浄化センター長寿命化対策	機械、電気設備 更新・設計	大仙市						12	長寿命化
A3 強首処理区																	
A3-1-1	下水道	過疎	大仙市	直接	-	処理場	改築	長寿命化計画策定等	水処理・汚泥処理設備	大仙市						9	長寿命化
A3-1-3	下水道	過疎	大仙市	直接	-	処理場	改築	強首浄化センター長寿命化対策	機械、電気設備 更新・設計	大仙市						8	長寿命化
A4 協和处理区																	
A4-1-1	下水道	過疎	大仙市	直接	-	処理場	改築	長寿命化計画策定等	水処理・汚泥処理設備	大仙市						13	長寿命化
A4-1-4	下水道	過疎	大仙市	直接	-	処理場	改築	協和中央浄化センター長寿命化対策	機械、電気設備 更新・設計	大仙市						78	長寿命化
小計（下水道事業）																	
											150						
											96						

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・大仙市の防災・減災・安全な市街地の実現に寄与するため、老朽化した管渠や下水道施設（刈和野浄化センター・強首浄化センター・協和中央浄化センター）の改築更新を計画的に行うことにより、事故を未然に防止し、安全性を向上させた。			
--------------------------------	--	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①処理場における長寿命化計画策定率	最終目標値	75%	目標値と実績値に差が出た要因	目標のとおり、事業期間内に策定することができた。
		最終実績値	75%		
	指標②	最終目標値	—	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	—		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
--	--	--	--	--

3. 特記事項 (今後の方針等) <p style="text-align: center;"> 今後は、ライフサイクルコストの最小化を図るために、今回の計画で策定した長寿命化計画に基づき計画的な更新を実施し、施設の持続的な管理・運営を図っていきたい。 </p>				
---	--	--	--	--